

報告事項

- 利用実績
- 安全性向上への取組み
- 鉄道協会の設立
- 観光列車の運行
- ICOCAの導入

利用実績(4月～12月対比)

単位:千人

	R6年	R1年		R5年	
			増減数		増減数
自社線 (勝永線、三芦線合計)	2,870	2,704	+166	2,569	+301
フェニックス 田原町ライン (福井鉄道連絡運輸)	120	121	-1	140	-20
合 計	2,990	2,825	+165 (+5.8%)	2,710	+280 (+10.3%)

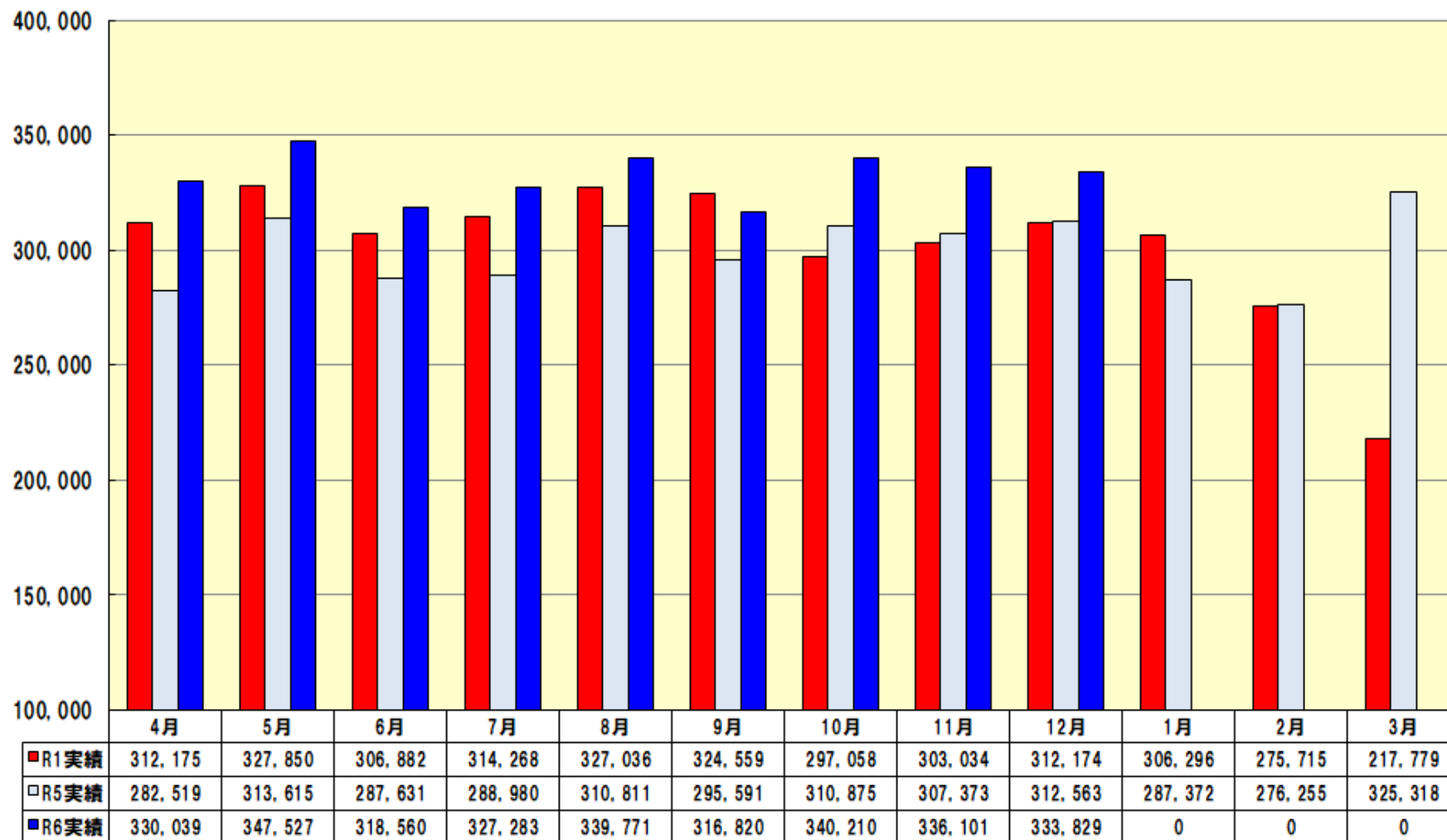
券種ごと利用実績とR1年・R5年増減率 (4月～12月対比)

単位:千人

券 種		R6年	R1年同期比	R5年同期比
日常	通学定期	966	+5.9%	+3.2%
	通勤定期	679	+17.1%	+6.5%
	回数券	243	-20.6%	-10.2%
非日常(連絡運輸含む)		1,102	+7.4%	+27.3%

乗車実績の推移（R1・R5・R6）

単位：人



安全性向上への取組み

□ 保安監査の実施

- 輸送の安全を確保する取組が適切であるか
- 施設及び車両の管理及び保守並びに運転取扱いが適切であるか
- 令和5年度に指摘を受けた土木及び電気の改善処置の整備状況について、書類や帳簿、鉄道施設など国が立入検査を実施

2024.12.11～13



□ 業務監査の実施

- 運輸に関する法異例の遵守状況並びにこれに基づく認可・届出の実施状況
- 運輸に関する業務に従事する係員の服務・職制・配置の実施状況
- 利用者への情報提供や他の交通モードとの連携に関する実施状況
- 書類及び駅や車両など国が立入検査を実施

2024.11.5



□ 踏切道の安全・安心対策

- 非常押しボタン箱を反射用に更新、警報機及び遮断機のない踏切道の前後の見通し確保のための除草など視認性の向上
- 老朽化した踏切保安設備の更新
- 交通安全県民運動において踏切道および利用者への広報啓発活動



□ 重大な事故等への対応① 「社内訓練」



【事故想定】

- ・踏切道で大型トラックと衝撃
- ・ドライバーおよび列車内の乗客負傷
- ・列車は脱線、線路・電車線路においても損傷

【訓練内容】

- ・列車内の乗客の救出、関係機関への速報及び情報提供
- ・係員総動員し復旧作業

□ 重大な事故等への対応② 「福井警察署と合同訓練」



【事故想定】

- ・薄暮時間帯の17時から訓練開始
- ・線路内に進入したマイクロバスと衝撃
- ・ドライバーおよび列車内の乗客負傷

【訓練内容】

- ・警察と連携し負傷者(お体の不自由な方含む)の救出
- ・警察へ通報、関係機関へ速報及び情報提供

□ 鉄道テロ等に対する教育訓練

- 令和3年に他の鉄道事業者において電車内の乗客が無差別に狙われる事件が相次いだ
- 数年前には駅務員が酔客に殴打される
- 輸送機関に人流・物流が集中する年末年始をむかえるにあたり、緊急事態を想定した教育訓練を実施



□ 運転技術に関する交流会（地域鉄道3者事業連携）



【1回目】

運転士のヒューマンエラー防止対策を中心に指導・教育・育成の方法を意見交換

【2回目】

今冬をむかえるにあたり、雪害・冷害を中心に運転操縦の方法、運転士や運転指令員の取組や対策を共有

□ 目の不自由な方へのサポート研修



- お体の不自由な方が安心して利用していただけよう、お声がけや見守りを励行
- 講師を招き、運転士・アテンダント、駅務員が駅構内の移動方法や電車への乗降方法について学習

□ 津波避難場所の再教育

- 令和6年1月1日に能登半島地震が発生
- 津波警報が発令され、指定された避難場所への避難が完遂
- 今一度、全運転士を対象に停車駅から指定された避難場所、避難場所までのルートを再教育



□ 鉄道係員の教育



- 緊急時の際に急きょ列車を停める方法
- 発条転てつ器の仕組みの理解し、除雪の効率化を図ることを目的
- 運転指令員・運転士・駅務員・技術係員はもとより、管理・営業部門が学習

□ 運転士養成



- 国家試験「動力車操縦者運転免許」(身体検査・筆記試験・適性検査・技能試験の全てに合格)
- 運転士見習3名が指導運転士の下、令和7年春の一人乗務に向けて訓練中

観光列車の運行（カイリュートレイン）

福井県とポケモン社の連携協定事業の一環として、「ポケモン列車」を運行
2024.7.21から運行開始！

運行とは別に謎解き企画を実施



実績

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
大人	253	717	604	720	216	218	2728
こども	81	166	76	66	40	29	458
計	334	883	680	786	256	247	3186

観光列車の運行（恐竜列車）

3月から復路便も運行

往路	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	平均乗車人数 (1便あたり)
席数	950席	600席	500席	1050席	1450席	550席	450席	500席	6050席	47.1名
乗車実績	806名	576名	486名	1005名	1395名	502名	430名	490名	5690名	
乗車率	84.8%	96.0%	97.2%	95.7%	96.2%	91.3%	95.6%	98.0%	94.0%	

復路	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	平均乗車人数 (1便あたり)
席数	800席	600席	450席	900席	1250席	550席	450席	500席	5500席	35.1名
乗車実績	414名	384名	276名	685名	1028名	500名	382名	483名	4152名	
乗車率	51.8%	64.0%	61.3%	76.1%	82.2%	90.9%	84.9%	96.6%	75.5%	



福井県鉄道協会の設立

福井県の地域鉄道3社:ハピラインふくい・福井鉄道・えちぜん鉄道が、事業連携を推進するため福井県鉄道協会を設立(2024.6.5)

※県域での鉄道事業者の協会は全国初となる

主な事業連携の内容

- ・ 旅客の利便向上、利用促進
- ・ 共同調達など維持管理の効率化
- ・ 人材の確保



共通記念きっぷ

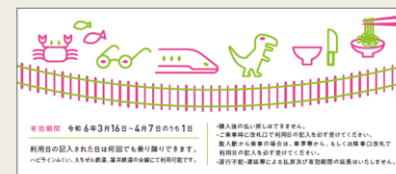
『ハピラインふくい開業記念

鉄道3社共通1日フリーきっぷ』発売中！

表面



裏面



発売価格	2,000円 ※6,000枚限定販売
発売期間	令和6年3月16日(土)～4月7日(日)
発売場所	各社有人駅 ※詳しくは各社HPをご覧ください 3月23日(土)、24日(日) AOSSA 1階アトリウム「ふくいの地域鉄道魅力発見イベント」特設販売所
利用期間	令和6年3月16日(土)～4月7日(日)のうち1日

合同就職相談会

福井県内
鉄道3社

合同就職相談会

地元の企業で、地域に貢献。

車両整備士
軌道整備士
電気整備士
駅員・運転士
アテンダント

2024.8.3 ± 10:00-12:00

会場 AOSSA 6F 601

対象 2025年3月卒業予定の高校生・大学生・専門学校生 / 求職中の方 / 鉄道の仕事に興味のある方

内容 鉄道の仕事、採用、就職について、ご説明します。

参加企業 ハピラインふくい / 福井鉄道 / えちぜん鉄道

その他 入場無料 / 服装自由 / 入退場自由

主催: 福井県鉄道協会 問合せ: 福井県鉄道協会 事務局 (ハピラインふくい内) 0776-20-0254 (9:00-17:00)

交通系ICカード「ICOCA」の導入について

北陸新幹線福井開業に合わせて、県外観光利用者の利便性向上のために交通系ICカード「ICOCA」を導入(2024年10月11日)



駅設置機器
(チャージ機・入場器)



車載用 入場機



車載用 出場機

機器の設置は、有人駅・
一部無人駅・車両のハイ
ブリッド方式で導入

国への要望の実施について

1 要望の経緯

えちぜん鉄道は、新型コロナウイルス感染症の影響による運賃収入の減少に加え、急激な物価上昇や電気料高騰、自然災害への対応等、より一層厳しい経営環境に置かれているが、鉄道の安心・安全な運行に不可欠な車両関係の大規模修繕（車両検査・車両修繕）費用について、近年、国費が十分に補助されていない。

また、近年、全国的に自然災害が頻発しているが、鉄道が運休となった場合の代行バスの運行経費などは、国の補助制度の対象外となっている。

そのため、えちぜん鉄道活性化連携協議会及び福井鉄道福武線活性化連携協議会から国土交通省等に対して、要望を実施した。

2 要望日及び要望先

- ・令和6年7月22日 国土交通省中部運輸局
- ・令和6年7月25日 国土交通省、福井県選出国會議員

3 要望事項

- (1) 地域鉄道事業者の計画的な安全対策事業を推進するため、鉄道施設総合安全対策事業費補助について、十分な予算を確保し、確実に必要な支援を行うこと。
- (2) 自然災害が発生した場合の災害復旧に関する補助について、除雪や運行休止の際の代行バス経費などについても対象となるよう支援制度を拡充すること。



国土交通省中部運輸局



えちぜん鉄道交通圏地域公共交通計画 主要施策進捗状況



車と比べても 『選ばれる移動手段』 になる



将来像を実現するための4つの目標

目標1 地域の交通として利用したくなる公共交通の実現

目標2 安全・安心に利用できる公共交通の実現

目標3 車に頼り過ぎないまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現

目標4 住民・行政・事業者が協働で利用促進する公共交通の実現

目標1 地域の交通として利用したくなる公共交通の実現

No.1 駅施設の整備改善(トイレ整備、待合環境・付帯施設の整備 等)

【永平寺町】【えちぜん鉄道】

■志比堺駅・光明寺駅
トイレ整備

R7.1.6供用開始

【福井市】【えちぜん鉄道】

■東藤島駅トイレ水洗化

R6.12.20施工完了

トイレ設置駅数

路線	駅数	内トイレ 設置駅数
勝山永平寺線	23	21
三国芦原線	21	15
合 計	44	36



志比堺駅トイレ

No.3 運賃支払いの効率化(キャッシュレス化、MaaSの導入)

【えちぜん鉄道・福井鉄道・福井県】

■交通系ICカード導入

えちぜん鉄道勝山永平寺線・三国
芦原線、福井鉄道福武線で10月11日
から運用を開始

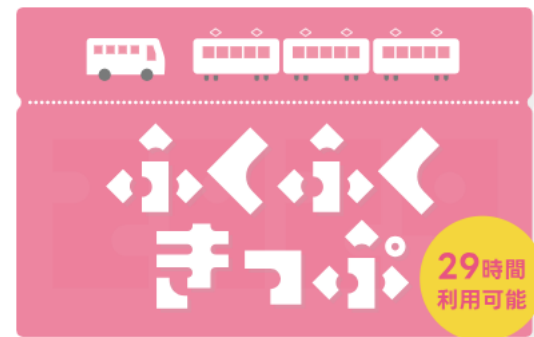
乗車時と
降車時に
カードを
かざして
利用する



【ふくいMaaS協議会】【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【京福バス】

■『ふくいMaaS』内で29時間フリーきっぷ『ふくふく
きっぷ』を実施

○ふくふくきっぷ（金土日限定）
京福バス、福井鉄道（鉄道・バ
ス）、えちぜん鉄道が金土日に
29時間乗り放題
大人 2,900円
こども 1,450円



■効果 県外からの観光客の利便性向上、スムーズな乗降による運行の効率化

No.9 身近な交通手段の確保

【永平寺町】

■自動運転「ZEN drive」の運行
「永平寺参ろ一ど」にてレベル4自動運転による移動サービスを開始

レベル	内 容
1	アクセル、ブレーキ、ハンドルのいずれかを自動化
2	アクセル、ブレーキ、ハンドルを自動化
3	特定の条件下で自動運転、緊急時のみ人が操作
4	特定の条件下で完全自動運転化
5	完全な自動運転化

○実績 (R6.4.1～R6.11.30)

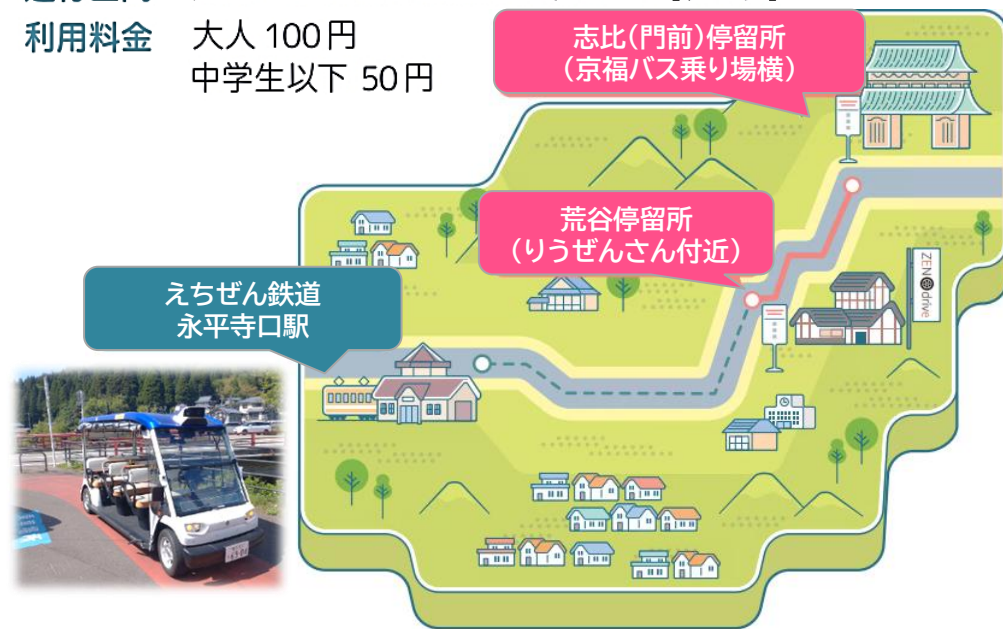
利用者数 1, 055人

(R5.5.28～R5.12.31 1, 789人)

ZEN drive 走行区域

運行区間 荒谷～志比 (永平寺門前)間 約2km【約10分】

利用料金 大人 100円
中学生以下 50円



No.10 持続可能な運送サービスの提供

【永平寺町】

■近助タクシーの運行

自家用有償旅客運送によるデマンド型乗合タクシー

○実績 (R6.4.1～R6.12.31)

利用者数 7, 462人

(R5.4.1～R5.12.31 9, 224人)

近助タクシーのしくみ



※運行に携わる地元組織の「志比北振興連絡協議会」は、令和4年度ふるさとづくり大賞(総務大臣表彰)を受賞

■効果 高齢者の外出促進、近所同士の交流活発化

目標2 安全・安心に利用できる公共交通の実現

No.12、13 早期の抜本的対策が必要な設備投資、鉄道施設の維持

【えちぜん鉄道】【福井県】

■設備投資の実施(補助)

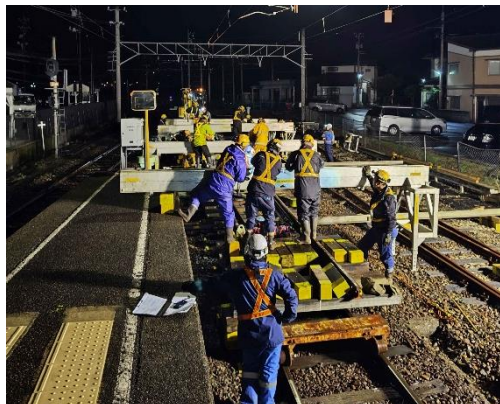
老朽化した施設・設備の更新・修繕を実施

【えちぜん鉄道】【沿線市町】

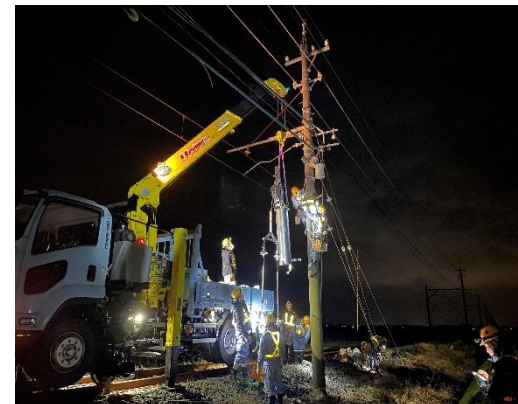
■線路・電路等維持修繕の実施

えちぜん鉄道を地域の発展と日々の暮らしを支える「生活関連社会資本」と捉え、その維持等に必要な経費を行政が支援

〔線路設備〕分岐器の更换



〔電路設備〕電車線の張替

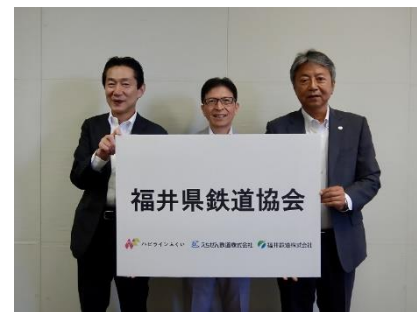


No.15、16 経営強化に向けた取組み・人材確保の取組み

【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【ハピラインふくい】

■福井県鉄道協会を設立

鉄道網の維持・経営基盤の強化のため、県単位では初の地域鉄道組織を設立
利用促進や人材確保、資機材の共同調達で連携



○資材等の共同調達

○合同就職説明会

(夏季) 8/3開催 総参加者数 32人
(冬季) 3/9 バス協会と合同開催予定

○就職情報WEBサイトへの掲載

登録者数: 35人 (R6.12.31時点)

○地域鉄道各社のPR動画作成

3社合同のPR動画作成 (R7.2公開)

R6年度 実績	資材数量 (本)				調達価格 (千円)	
	福井 鉄道	えちぜん 鉄道	ハピライン ふくい	合計		
マクラギ	798	1,437	200	2,435	30,471	410▲ (▲1.3%)
合計	798	1,437	200	2,435	30,471	410▲ (▲1.3%)

目標3 車に頼り過ぎないまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現

No.19 駅周辺への都市機能集約

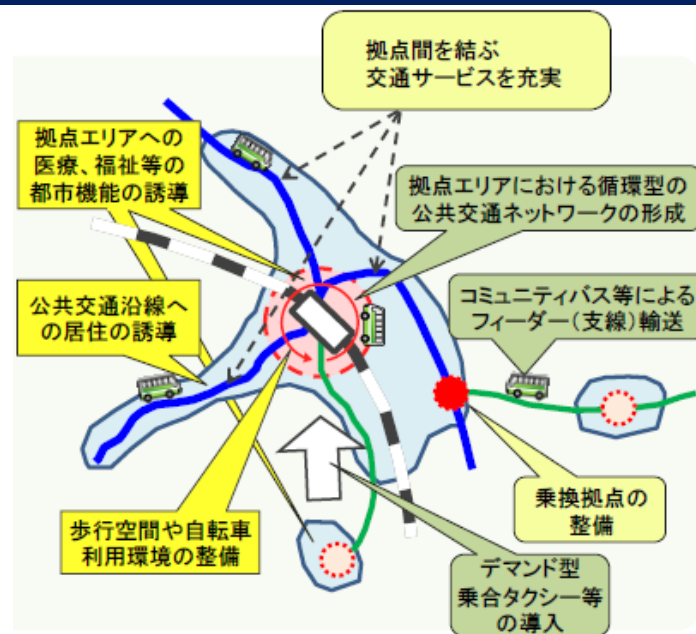
【沿線市町】

■都市計画マスタープラン、立地適正化計画に基づき、駅や沿線への都市機能・居住の誘導を推進

一
体
化

- コンパクトなまちづくり
 - ・公共交通沿線への居住の誘導
 - ・生活サービス機能(福祉・医療・商業等)の誘導

- 公共交通ネットワークの再編
 - ・拠点間を結ぶ交通サービスを充実
 - ・乗継拠点の整備 等



コンパクト・プラス・ネットワーク【出典:国土交通省資料】

No.25 交流施設としての駅の活用

【えちぜん鉄道】

■えちぜん鉄道福井駅・勝山駅にてカフェの出店

駅周辺の賑わい創出とお客様サービスの向上に寄与し、集客に繋げる

- 福井駅(R6.5.1～オープン)
「The Grand coffee Stand Echizen Railway Fukui Sta」
(出店:The Grand coffee)
9:00～17:00
コーヒー、カフェラテ等ドリンク各種



福井駅(The Grand coffee Stand)



勝山駅(えち鉄カフェ)

- 勝山駅(R6.5.9～オープン)
「えち鉄カフェ」
(出店:勝山市観光まちづくり(株))
10:00～16:00
コーヒー、カフェラテ等ドリンク各種(テイクアウト)

目標3 車に頼り過ぎないまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現

No.27、28

企画列車の運行、観光列車の導入

【えちぜん鉄道】【福井県】

■恐竜列車の運行

R6.3～復路便の運行開始

■子ども電車運転体験の実施

○実績

恐竜列車（R6.4～R6.11）

運行本数	往路	121本	復路	110本
利用者数	往路	5,690人	復路	4,152人
乗車率	往路	94.0%	復路	75.5%

※12月は冬季運休期間

電車運転体験（7/13、7/20）

参加者数 37人

No.29 観光用コミュニティバスの運行

【勝山市】

■観光用周遊バス「ダイナゴン」運行

- ・運行日：冬季期間を除く土日祝夏休み期間（年間105日運行）
- ・運賃：300円（大人）、200円（小学生）

■恐竜博物館直通バス運行

- ・運行日：恐竜博物館開館日
- ・運賃：300円（大人）、200円（小学生）

○実績（※R6.12月末時点）

ダイナゴン利用者数

R1年度	1,569人
R2年度	743人
R3年度	952人
R4年度	1,937人
R5年度	1,665人
R6年度	3,776人

○実績（※R6.12月末時点）

恐竜博物館直通バス利用者数

R1年度	54,869人
R2年度	15,486人
R3年度	21,134人
R4年度	36,752人
R5年度	38,851人
R6年度	98,385人

No.30 企画バスの運行

【京福バス】【福井県バス協会】【JR西日本】【福井県】等

■はぴバスの運行

えちぜん鉄道あわら湯のまち駅や勝山駅等を発着点として、県内各所に点在する観光名所を巡り、体験や食事を楽しめる

■観光周遊型XRバスの運行

車内の窓や天井に映像が映し出され、臨場感のある仮想空間が楽しめる

No.33、34

自転車を活かしたサービスの充実

【えちぜん鉄道】

- レンタサイクルの実施
- サイクルトレインの実施



○レンタサイクル実績
R1年度 6,396人
R2年度 4,350人
R3年度 4,260人
R4年度 5,602人
R5年度 5,301人
R6年度 5,188人
(R6.12月末時点)

○サイクルトレイン実績
R1年度 332人
R2年度 326人
R3年度 373人
R4年度 391人
R5年度 271人
(R6.12月末時点)
※R6は未実施

No.36 県外観光客の利用促進

【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【JR貨物】
【ハピラインふくい】【福井県】

- 「鉄道ふくいフェスタ2024」を田原町駅にて開催(R6.10.26、27)

顔出しパネル撮影・制服なりきり撮影コーナーや
記念グッズの販売、車庫見学ツアーを実施



○実績 参加者数(全会場合計) 約5,700人

【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【JR越美北線】【JR小浜線】
【ハピラインふくい】【福井県】

- 位置情報連動型ゲームアプリ「駅メモ！」を活用したデジタルスタンプラリーの実施

○実績
スタンプラリー参加者数(R6.3.16～R6.12.31)20,753名

【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【ハピラインふくい】
【中部運輸局】【中部鉄道協会】

- 福井県内の地域鉄道を巡るスタンプラリーの実施

第31回鉄道の日記念イベントとして中部運輸局及び県内地域鉄道3社がコラボし、スタンプラリーを開催

スタンプを集めて応募すると認定証とオリジナルグッズをプレゼント



No.36 県外観光客の利用促進

【えちぜん鉄道】【福井県】【株式会社ポケモン】
【えちぜん鉄道活性化連携協議会】

■「カイリユーラッピングトレイン」の運行 (R6.7.21～)

福井県と株式会社ポケモンが県内の誘客促進等に取り組み相互協力協定を締結

通常列車として毎日10本程度運行し、運行スケジュールをえちぜん鉄道HPにて公開



【えちぜん鉄道】【福井県】【株式会社ポケモン】
【RIDDLER株式会社】

■沿線謎解き企画「カイリユーと謎解く フクイタビ」の開催(R6.7.21～R6.12.31)

えちぜん鉄道に乗って沿線各駅で謎解きを
楽しむオリジナル企画を開催



○実績

謎解きキット販売数 3,186個

No.43 自治体による利用促進

【福井市】

■ちよい乗り!電車・バス利用事業の実施

職員が県内の地域鉄道(福井鉄道、えちぜん鉄道、JR)やバス停付近の目的地へ出張する場合に、地域交通課にて乗車券を交付する。

【勝山市】【永平寺町】

■出張時にえちぜん鉄道等を利用

■効果 職員の公用車移動を公共交通機関に転換させることで、職員が率先して利用促進を図るとともに、利便性を知ってもらい、日常利用にもつなげる。

○実績 福井市「ちよい乗り!電車・バス利用事業」

公共交通機関	主な目的地	利用回数(回)	
		R5	R6 (12月末時点)
えちぜん鉄道	福井大学、ハートピア春江	69	59
福井鉄道	フェニックスプラザ、商工会議所	189	139
ハピラインふくい	自治研修所、各市役所	33	31
京福バス	福井大学、福井工業大学	31	47
合計		322	276

No.47 通勤・通学でのえちぜん鉄道利用促進

【勝山市】【永平寺町】

■通勤、通学定期購入者への補助

○実績(R6.4.1～R6.12.31)

・勝山市

通学定期補助 377件

通勤定期補助 193件

回数券補助 621件

ひとり親家庭高校生通学定期補助 22件

・永平寺町

通学定期補助 1,538件

【福井県】等

■広報ツール「電車通勤の楽園へ」をポスター等で広報

マイカー通勤から鉄道通勤への転換を促すため、転換による「お金と時間」にスポットを当てたユニークな画像を作成し、福井駅デジタルサイネージパネルや県HP上でPR



No.49 公共交通とまちづくりに向けた意識啓発と利用促進

【ふくい路面電車とまちづくりの会】

■カーフリーデーふくい2024の開催

○実績 (R6.9.22)

イベント参加者数 約200人



■のりのりマップの作成

県内のバス・鉄道の路線をまとめたマップを作成。
福井市内の小学校や中学3年生に配付。

○実績

小学校(各5部) 255冊

中学校(3年生各1部) 2, 311冊



【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【ハピラインふくい】【ふくい路面電車とまちづくりの会】ほか

■JCOMM(日本モビリティ・マネジメント会議)への参加

・開催日:R6.8.24、25

福井市で開催された第19回JCOMMにて、パネルディスカッションや発表に参加

No.53 サポート会の活動

■サポート会員を対象としたイベント電車の運行、えちぜん鉄道を利用したツアーの開催



えちてつサポーターズクラブ



Supporter's Club

会員数 (※R6.12月末時点)

令和6年度 3,152名

令和5年度 2,946名

【勝山市】



電車運転体験(23人参加)

【永平寺町】



ビア電 (53人参加)

【坂井市】



運転体験&セーレンプラネット見学(20人参加)



【あわら市】



菜の花種まき (6人参加)



大人の遠足 (41人参加)



ビア電 (24人参加)



目標1 地域の交通として利用したくなる公共交通の実現

施策のポイント		実施項目	実施内容等	実施主体	4	5	6	7	8	令和6年度実績(12月末時点)
A 利用環境の向上										
1	駅施設の整備改善	トイレ整備 ホーム・構内の整備、改善 待合環境の整備 付帯施設の整備 駅舎の再整備等	新設、水洗化、洋式化 段差解消、手摺設置、点字ブロック整備、バリアフリー化 待合室整備 ホーム屋根設置 自転車駐輪場、P&R駐車場 建て替え等大規模改修	えちぜん鉄道・沿線全市町						【えちぜん鉄道】【永平寺町】 ○志比堺駅・光明寺駅トイレ整備(R7.1.6共用開始) 【えちぜん鉄道】【福井市】 ○東藤島駅トイレ水洗化(R6.12.20完了)
2	新しい生活様式への対応	感染対策の徹底	車両や待合施設の換気や消毒等	えちぜん鉄道・バス事業者						【えちぜん鉄道】【京福バス】 ○車両の換気や消毒を実施
3	運賃支払いの効率化	キャッシュレス化、MaaSの導入	キャッシュレス化、MaaSの導入による乗継や運賃支払いの効率化	えちぜん鉄道・福井県・沿線全市町・バス事業者						【ふくいMaaS協議会】 ○各市町や各種イベントとコラボした新規デジタル企画切符の造成・販売 【えちぜん鉄道】【福井県】 ○えちぜん鉄道でICOCAサービスを開始(R6.10.11) 【えちぜん鉄道】【京福バス】【福井県】 ○ICOCA WEB定期券サービス整備着手(R6.12～) 【京福バス】【福井県】【沿線全市町】 ○路線バスでICOCA割引キャンペーンを実施 半額キャンペーン(R6.3～5) 無料キャンペーン(R6.10) 【京福バス】 ○クレジットカードタッチ決済の取り扱いブランド追加(R6.7～)
4	ラッシュ時の多客対応	ロングシート車両の導入検討	既存車両の改修又は中古車両の購入を検討	えちぜん鉄道・福井県						【えちぜん鉄道】 ○既存車両の改修・更新時に向けたロングシート車両の導入を検討
B 駅やバス停へのアクセス向上										
5	周辺道路等の改善	除雪・排雪体制の配備	①P&R駐車場の除雪 ②並行道路の除雪 ③交差道路の除排雪の調整	沿線全市町・福井県・えちぜん鉄道						【えちぜん鉄道】 ○関係機関との除雪連絡網整備 【福井市】 ○③えち鉄と協議した3ヶ所の踏切除雪協力 【勝山市】 ○②③地元建設業者に除雪を依頼 【あわら市】 ○③踏切除雪の協力 【坂井市】 ○③えち鉄と協議した2ヶ所の踏切除雪協力 【永平寺町】 ○①②③地元建設業者に除雪を依頼 【福井県】 ○③踏切除雪の協力
6	web等での情報発信	公共交通情報の動的データ整備	Googleマップなど経路検索サイトのデータ提供	バス事業者・沿線全市町・福井県						【京福バス】 ○新バスロケーションシステムの運用
7	フィーダー交通の整備・充実	コミュニティバスの機能確保とサービスの向上	ダイヤ調整等による接続改善、ルート見直し	沿線全市町						【沿線全市町】 ○ダイヤ調整等による接続改善を検討
8	サインの充実	三国駅への誘導、観光地への誘導サイン等の充実	誘導サイン、案内サイン、解説サイン等を新幹線福井開業に向けて整備	坂井市						【坂井市】 ○誘導サイン等について整備(R4整備完了)
9	身近な交通手段の確保	自動運転車両等の研究	自動運転車両等の導入を見据えた継続的な調査・研究	沿線全市町・福井県・バス事業者						【勝山市】 ○小松市の小松空港～小松駅の自動運転車両を視察 【永平寺町】 ○自動運転レベル4の「ZEN drive」の運行
10	持続可能な運送サービスの提供	従来の公共交通サービスに加え、多様な輸送資源の活用検討	自家用有償旅客運送、福祉輸送、スクールバス等の活用を検討	沿線全市町						【永平寺町】 ○近助タクシーの運行
C 交通機関の乗り継ぎ利便性向上										
11	列車運行の改善	運行時間帯、JRダイヤ改正時における接続確保 所要時間の改善	始発・終発時刻の改善、快速列車の運行等	えちぜん鉄道						

目標2 安全・安心に利用できる公共交通の実現

施策のポイント		実施項目	実施内容等	実施主体	4	5	6	7	8	令和6年度実績(12月末時点)
D 安心・安全を支える鉄道施設づくり										
12	早期の抜本的対策が必要な設備投資	設備投資	軌道整備、橋梁整備、法面整備、電気・信号設備更新、除雪車更新	えちぜん鉄道・福井県						【えちぜん鉄道】 ○設備投資の実施 【福井県】 ○設備投資の実施に係る補助

13	鉄道施設の維持	維持修繕	線路・電路設備の維持修繕等	えちぜん鉄道・沿線全市町							【えちぜん鉄道】 ○線路・電路等維持修繕の実施 【沿線全市町】 ○線路・電路等維持修繕の実施に係る補助
14	大規模災害への対応	大規模災害時の経営支援	災害時の代行バス費用等の補助	えちぜん鉄道・沿線全市町							
15	経営強化に向けた取組み	ハピラインふくいや福井鉄道との事業連携	資材等の共同調達、工事の一括発注、合同イベントの開催、グッズの共同販売	ハピラインふくい・福井鉄道・えちぜん鉄道							【ハピラインふくい】【福井鉄道】【えちぜん鉄道】 ○福井県鉄道協会を設立 ○資材等の共同調達を実施 ○「鉄道ふくいフェスタ2024」を県内各駅で開催(10/26、27) ○県外鉄道イベントへの参画 ○駅メモ！キャラクターを活用したデジタルスタンプラリー実施 ○運転技術に関する交流会(合同研修)を実施(7/17、11/13) ○鉄道技術講習会を開催(福井県鉄道協会主催)(10/10) 【福井鉄道】【えちぜん鉄道】 ○工事の一括発注を実施
16	鉄道事業における人材確保の取組み (バス、タクシー事業含む)	就職合同説明会、運転体験、採用説明会の実施、移住支援や就職支援の事業との連携	鉄道3社による就職合同説明会やバス・タクシー事業者による運転体験、採用説明会の実施等	ハピラインふくい・えちぜん鉄道・福井鉄道・バス、タクシー事業者・福井県・沿線全市町							【ハピラインふくい】【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【バス事業者】 ○3月に合同就職相談会を開催予定 【ハピラインふくい】【えちぜん鉄道】【福井鉄道】 ○地域鉄道3社のPR動画を作成 ○合同就職相談会を開催(8/3) ○10～2月に就職情報WEBサイト「マイナビ」へ求人情報を掲載 【福井県】【バス事業者】【福井市】 ○7月、9月、10月、11月に会社説明会や運転体験会を開催 【福井県】 ○鉄道、バス、タクシー運転士就職奨励金の実施
E 信頼できる運行を支える鉄道施設づくり											
17	大雪に備えた除雪体制の構築	県・市町と連携した除雪体制の構築	大雪時の優先除雪計画の策定	えちぜん鉄道・福井県・沿線全市町							【えちぜん鉄道】【福井県】【沿線全市町】 ○除雪会議を開催し、除雪体制等を協議
F バス路線の維持											
18	バス路線維持への行政支援	公共交通を維持するための支援	欠損額に対する補助	福井県・沿線全市町							【沿線全市町】 ○路線バスやコミュニティバス等の維持に必要な経費を支援

目標3 車に頼り過ぎないまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現

施策のポイント		実施項目		実施内容等	実施主体	4	5	6	7	8	令和6年度実績(12月末時点)	
G 駅を核としたまちづくり												
19	駅周辺への都市機能集約	駅周辺の各種都市機能の立地を促進	病院、学校、商業施設、金融機関等の立地促進	沿線全市町							【沿線全市町】 ○都市計画マスタープラン、立地適正化計画に駅周辺への都市機能集約を記載 【福井市】 ○田原町ミュージアにて田原町ミニ図書館を運営(～R6.4)	
20	駅周辺の土地利用誘導	駅周辺に良好な市街地形成を誘導	住宅地・事業用地の形成を誘導	沿線全市町							【沿線全市町】 ○都市計画マスタープラン、立地適正化計画に駅周辺の土地利用誘導を記載	
21	既存公共施設の利活用推進	既存施設の活用	駅周辺に立地する公共施設の利用推進	沿線全市町・福井県							【沿線全市町】【福井県】 ○都市計画マスタープラン、立地適正化計画に既存公共施設の利活用推進を記載 【福井市】 ○田原町ミニ図書館の設置	
22		既存施設の複合化	行政出先機関の統廃合時には、駅周辺にある施設への移転・集約を検討	沿線全市町・福井県								
23	サービス供給の拠点化	サービスセンター、児童館、保育園、高齢者日帰りサービス等	新設や移転時には駅周辺への配置を検討	沿線全市町・福井県							【沿線全市町】【福井県】 ○都市計画マスタープラン、立地適正化計画にサービス供給の拠点化を記載	
24	駅周辺施設の整備	駅を含めたエリア全体での観光資源拡充	三国駅周辺における歩道等の整備	坂井市							【坂井市】 ○駅周辺については整備済み、駅を含めたエリア全体については今後要検討	

25	交流施設としての駅の活用	観光客や市民が喫茶を楽しみながら集える交流施設の運営 不動産開発による地域拠点づくり	勝山駅でのえち鉄カフェの運営 福大前西福井駅ビルの活用検討	えちぜん鉄道							【えちぜん鉄道】 ○勝山カフェあとのテナント決定(えち鉄Café:勝山観光まちづくり㈱様) ○福大前西福井駅ビルの活用検討(3F福井ユナイテッド交渉中) ○福井駅「たびのは」あとのテナント決定(TheGrandCoffee匠味珈琲様)
H 観光・地域活性化施策との連携											
26	地域色を活かした企画	広域連携による観光の推進 目的別情報発信 オリジナルグッズの作成・販売 沿線特産品の販売促進	自転車用観光地巡りマップ、 オリジナル乗車券、 駅周辺の新鮮野菜販売、 沿線特産品の交流販売・コラボメ ニュー開発	えちぜん鉄道・ 沿線全市町							
27	企画列車の運行	企画列車の運行	ハロウィーン列車(実施中)等の運 行、観光地とのタイアップ企画、宿 泊施設・観光施設と連携したサービ ス企画	えちぜん鉄道・ 沿線全市町							【えちぜん鉄道】 ○県外旅行会社とタイアップした恐竜列車、地酒列車、芸妓列車の運行実施 【えちぜん鉄道】【福井県】 ○ポケモン列車(カイルリュートレイン)を運行(R6.7～)
28		観光列車の導入	恐竜列車専用車両の導入	えちぜん鉄道・福井県							【えちぜん鉄道】【福井県】 ○恐竜列車の運行(復路便を追加)
29	観光用コミュニティバスの運行	土日祝に観光用コミュニティバスを運行	勝山駅と勝山市内を巡る観光用コ ミュニティバスの運行	勝山市							【勝山市】 ○観光周遊バス「ダイナゴン」を運行(冬期間を除く土日祝及び8月中旬ごろまでの夏 休み期間、年間105日運行) ○勝山駅と県立恐竜博物館を結ぶ「恐竜博物館直通バス」を運行(毎日運行)
30	企画バスの運行	鉄道と連携した企画バスの運行	福井駅・あわら湯のまち駅・勝山駅 等の主要拠点駅を中心に観光地と タイアップした企画バスを運行	バス事業者・ えちぜん鉄道							【バス事業者】 ○駅から主要観光地を結ぶ、XRバス「WOWRIDEいこっさ! 福井号」を運行 ○福井駅と恐竜博物館を結ぶ「恐竜バス」の運行再開
31	大規模イベント等での公共交通 機関への誘導	祭事開催に合わせ、鉄道と連携した臨時バスの運 行	三国花火、フェニックス祭り等での 臨時バスや増便運行	バス事業者・ えちぜん鉄道・ 沿線全市町							【えちぜん鉄道】 ○三国祭り・三国花火大会・福井フェニックス花火での臨時便の運行 【永平寺町】 ○大燈籠ながし会場向けシャトルバス運行(イベント主催者の運行)
32	バス観光を中心としたフリーきっ ぷ	鉄道からバスに乘換えて観光しやすいように、バス のフリーキップの利用促進	休日1日フリーキップ、海岸方面、東 尋坊方面への2日間フリーキップ	バス事業者							
33	自転車を活かしたサービスの充 実	レンタサイクル、シェアサイクルの利用拡大	レンタサイクル、シェアサイクルの ポート拡充	えちぜん鉄道・ 沿線全市町							【えちぜん鉄道】 ○レンタサイクルの適時更新
34		サイクルトレインの利用促進	自転車関連イベントとの タイアップ	えちぜん鉄道・ 沿線全市町・福井県							【えちぜん鉄道】 ○新幹線開業により休止
35	シームレスな移動の確保	沿線住民の利用促進	ふくい嶺北連携中枢都市圏全体で のMaaSによる交通システムの構 築	沿線全市町・ えちぜん鉄道・ バス事業者							【ふくいMaaS協議会】【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【京福バス】 ○29時間フリー「ふくふくきっぷ」を実施
36	県外観光客の利用促進	新幹線開業に伴う利用促進	地域と連携した観光企画の充実 利用促進イベントの実施	えちぜん鉄道・ 沿線全市町・福井県							【永平寺町】 ふくいMaaSのデジタル切符を利用した、燈籠ながし(イベント)との連携 【えちぜん鉄道】 ○県外旅行会社とタイアップした恐竜列車、地酒列車、芸妓列車の運行実施 ○県外旅行会社とタイアップした運転体験企画の実施 ○ポケモン列車(カイルリュートレイン)を運行(R6.7～) 【えちぜん鉄道】【福井ダイハツ】 ○勝山駅・三国港駅・福大前西福井駅でのカーシェアの実施 【ハビラインふくい】【えちぜん鉄道】【福井鉄道】【JR貨物】【福井県】 ○「鉄道ふくいフェスタ2024」を県内各駅で開催(10/26、27)
I 情報発信の連携・強化											
37	駅・車内での観光情報発信	主要駅に観光案内窓口設置	土日限定等で開設	沿線全市町・ えちぜん鉄道							【あわら市】 ○あわら湯のまち駅舎内にあるあわら湯けむり創生塾「おしえる座あ」による観光 情報発信(常設) 【坂井市】 ○三国駅に観光案内所併設(常設)
38		アテンダントによる車内での観光案内	観光シーズンに実施	えちぜん鉄道							【えちぜん鉄道】 ○アテンダントによる観光名所などの案内を継続して実施

39	駅・車内での地域情報・行政情報の提供	駅・車内でのポスターの掲出	イベント情報等を提供	沿線全市町・福井県						【えちぜん鉄道】 ○福井駅サイネージパネルを利用した沿線観光地イメージポスターの掲示 【えちぜん鉄道】【福井県】 ○広報ツール「電車通勤の楽園へ」を福井駅デジタルサイネージパネル、HP等に掲示 【福井市】 ○主要駅にてポスターを掲示 【勝山市】 ○駅・車内で各団体がポスターを掲示 【永平寺町】 ○えちぜん鉄道福井駅に設置されているデジタルサイネージで永平寺町のPRおよび永平寺町大燈籠ながしのPRを実施
40		電車に設置されているモニターの利用	動画による情報発信	沿線全市町・福井県						【坂井市】 ○駅名変更に併せて車内放送による情報発信
41	沿線共同での情報発信	沿線市町と県が共同で沿線イベントや観光情報・地域情報等を発信	市町・県の広報媒体やホームページの活用	沿線全市町・福井県						【沿線全市町】 ○サポート団体会議にて、えちぜん鉄道・各サポート団体へイベント等の情報提供
42	双方向・ダイレクトコミュニケーションの促進	Twitter等の活用	乗り換え情報や駅周辺の観光情報を提供	えちぜん鉄道・沿線全市町						【えちぜん鉄道】 ○運行情報、イベント情報などのSNS発信、HPの改善

目標4 住民・行政・事業者が協働で利用促進する公共交通の実現

施策のポイント		実施項目	実施内容等	実施主体	4	5	6	7	8	令和6年度実績(12月末時点)
J 乗る運動・利用促進										
43	自治体による利用促進	通勤・出張時の電車利用	自治体職員の通勤及び出張時のえちぜん鉄道利用の強化	沿線全市町・福井県						【福井市】 ○ちよいち乗り!電車・バス利用事業の継続実施(職員の公用車移動を公共交通機関に転換するため乗車券を交付) 【勝山市】 ○出張時にえちぜん鉄道を利用 【永平寺町】 ○出張時にえちぜん鉄道を利用 ○マイ時刻表を作成(各種イベント、広報誌、HP等で周知)
44	カー・セーブ運動の推進	カー・セーブデー(毎週金曜日)の実施	運賃割引 参加企業の拡大	福井県、沿線全市町・えちぜん鉄道・バス事業者						【えちぜん鉄道】 ○専用回数券の発行 【福井県】【沿線全市町】 ○職員への参加呼びかけ等
45	沿線事業所への利用働きかけ	沿線事業所等への電車利用の働きかけ	沿線事業所等へ電車通勤の働きかけ、社用移動時のえちぜん鉄道利用推進	えちぜん鉄道・沿線全市町						
46	子どもが電車に乗るきっかけづくり	遠足等でのえちぜん鉄道利用推進	各学校へのルート・最寄施設等の情報提供	えちぜん鉄道・沿線全市町						【えちぜん鉄道活性化連携協議会】 ○沿線全市町の負担により利用促進補助制度(えちぜん鉄道貸切バス補助金)の実施
47	通勤・通学でのえちぜん鉄道利用促進	通学、通勤利用の促進	えちぜん鉄道を利用した通勤・通学のPR・啓発等の強化、通勤、通学定期購入者への補助	沿線全市町						【えちぜん鉄道】【福井県】 ○広報ツール「電車通勤の楽園へ」を福井駅デジタルサイネージパネル、HP等に掲示 【福井市】 ○公共交通に関する出前講座の開催、ふくいのにのりマップの小中学校へ配布協力 【勝山市】 ○えちぜん鉄道電車利用促進助成金を交付 【あわら市】 ○えちぜん鉄道、ハピラインふくい、京福バスの定期券を乗務員へ提示すると「あわら市デマンド交通乗合タクシー」利用料金100円引き 【永平寺町】 ○通学定期券購入費補助金を交付(20%補助)

48	利用促進イベントの開催	主に地元利用者を対象とした利用促進イベントの開催	各種ツアー列車の実施、電車の利用PR、沿線特産品の販売等	えちぜん鉄道・沿線全市町							【福井市(職員共済会)】 ○職員の福利厚生事業でえちぜん鉄道を利用した企画の実施 【永平寺町】 ○ピア電の企画実施
49	公共交通とまちづくりに向けた意識啓発と利用促進	公共交通とまちづくりへの意識啓発と利用促進	カーフリーデーやまちフェスなどの各種イベントに合わせた、公共交通とまちづくり事業の実施	市民団体・企業・えちぜん鉄道・バス事業者・沿線全市町・福井県							【ROBA】 ○カーフリーデーの実施、のりのりマップ作成(毎年改正版発行) 【福井市】 ○カーフリーデーふくい2024の共催・出展(9/22) 【京福バス】 ○カーフリーデーほか各種イベントへの参加 【福井県】 ○路線バスデジタルスタンプラリーの実施(R6.10～11)
50	免許返納制度の推進	65歳以上の住民を対象にした自動車免許返納制度の推進	免許返納者にコミュニティバスの無料乗車券等を交付	沿線全市町							【福井市】 ○えちぜん鉄道普通乗車券・フリーきっぷ3年間2割引パス等を配布 【勝山市】 ○市内コミュニティバス無料乗車券を交付 【あわら市】 ○65歳以上免許返納者にはあわら市デマンド交通乗合タクシー100円引き ○75歳以上免許返納者にはあわら市デマンド交通乗合タクシー利用者の高齢者外出支援事業助成券を交付 【坂井市】 ○交通系ICカード(ICOCA)5,000円分(但し500円分デポジット含む)等の配布 【永平寺町】 ○免許返納者にえちぜん鉄道回数券を交付
51	商業施設、公共施設との連携による利用促進	えちぜん鉄道利用者に対する各種割引	えちぜん鉄道利用者に対する沿線の商業施設・公共施設やえちぜん鉄道の割引の検討	えちぜん鉄道・沿線全市町・民間事業者							
K 地域住民との連携											
52	サポーターズクラブの強化	入会の推進 協賛企業の拡大 会員による利用の拡大	会員向け情報発信の強化(DM 会報誌) 特典の拡大強化(セット券 協賛店サービス) 会員向け企画の実施	えちぜん鉄道(えちてつサポーターズクラブ) 沿線全市町							【えちぜん鉄道】【えちてつサポーターズクラブ】【沿線全市町】 ○入会促進、協賛企業の拡大、会員利用の拡大を実施
53	サポート会の活動	利用啓発活動 駅舎・沿線等の環境向上活動 乗って残す運動の推進	各種イベント・ツアーの実施	各サポート会・沿線全市町							【福井市】 ○田原町商店街「うまいもの市」に鉄道で来場された方を対象にお買物券を配布 【勝山市】【サポート会】 ○10/6に「電車運転体験&恐竜列車体験」を実施 【あわら市】【サポート会】 ○「大人の遠足(5月12日)」、「ピア電(8月3日)」、「運転体験(10月12日)」、「菜の花種蒔き(9月25日)」を実施 【坂井市】【サポート会】 ○「運転体験&セーレンプラネット見学」を実施(2024/11/24) 【永平寺町】【サポート会】 ○「サポート会総会」、「ピア電」を開催
54	駅を活用した住民主体のまちづくり活動の促進	えちぜん鉄道・福井鉄道が相互乗入れする田原町駅において住民主体のまちづくり活動を展開する	田原町ミューズを活用した各種イベントの実施	福井市・沿線住民							【ROBA】【福井市】 ○カーフリーデーふくい2024の実施(9/22)
55	地域とのネットワークの構築	えちぜん鉄道の主催ツアーを活用した地域活性化	主催ツアー等での受け入れ先として依頼	えちぜん鉄道・沿線住民							【えちぜん鉄道】 ○ツアーの企画実施

目指すべき公共交通の将来像の指標				
評価指標	数値目標			定義及び内容
	現状(計画策定時)	令和5年度実績	将来目標(R8)	
(指標1) 公共交通の利用者数	782 万人/年 (H30年度)	704 万人/年	786 万人/年	定義: えちぜん鉄道、路線バス、各市町のコミュニティバス(デマンドバス、デマンドタクシー、地域バスを含む)の利用者合計 内容: コロナウイルス感染症拡大前の平成30 年度の利用者数までの増加を目指す

利用者数(人/年)	計画策定時(H30年度)	令和5年度実績	将来目標	備考
えちぜん鉄道	3,699,553	3,598,903	3,740,000	
フィーダーバス	4,120,551	3,444,772	4,120,000	
京福バス	3,303,094	2,841,499		
えちぜん鉄道(デマンドバス)	17,697	12,379		
福井市(すまいるバス等)	476,050	364,062		
勝山市(コミュニティバス等)	135,955	125,769		
あわら市(ぐるっとバス等)	37,739	36,198		
坂井市(コミュニティバス等)	90,118	28,361		
永平寺町(コミュニティバス等)	34,049	16,668		
大野市(市営バス等)	25,849	19,836		
計	7,820,104	7,043,675	7,860,000	

目標1 地域の交通として利用しなくなる公共交通の実現				
評価指標	数値目標			定義及び内容
	現状	令和5年度実績	将来目標(R8)	
(指標2) 相互乗り入れによる利用者数	157,998 人/年 (H30年度)	181,978 人/年	158,000 人/年	定義: フェニックス田原町ラインの利用者数 内容: コロナウイルス感染症拡大前の平成30 年度の利用者数までの増加を目指す
(指標3) えちぜん鉄道利用者の満足度	70 % (R3年度)	— (R8年度にアンケート調査・評価を行う)	75 %	定義: 幹線交通軸としての利用者の満足度を把握 内容: 令和3 年度実施のえちぜん鉄道利用者アンケート「問3総合的な満足度」の5 %増を目指す

目標2 安全・安心に利用できる公共交通の実現				
評価指標	数値目標			定義及び内容
	現状	令和5年度実績	将来目標(R8)	
(指標4) 故障等部内原因による鉄道の遅延障害件数	8 件/年 (R2年度)	9 件/年	0 件/年	定義: 故障等の部内原因による、えちぜん鉄道の遅延障害件数 内容: 遅延障害0件を目指す

目標3 車に頼り過ぎないまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現				
評価指標	数値目標			定義及び内容
	現状	令和5年度実績	将来目標(R8)	
(指標5) 鉄道とバスが接続する主要拠点駅周辺(半径500m圏域)の人口の全人口に占める割合	3.7 % (駅周辺人口: 15,519人) (全人口 : 418,987人) (R3年度)	3.6 % (駅周辺人口: 14,741人) (全人口 : 408,670人)	3.8 % (駅周辺人口: 15,500人) (全人口 : 396,363人)	定義: 駅周辺人口は、松岡駅、永平寺口駅、勝山駅、田原町駅、あわら湯のまち駅、三国駅の半径500m以内の人口 内容: 現状維持を目指す
(指標6) 鉄道とバスが接続する主要拠点駅周辺(半径100m圏域)の生活利便施設の立地件数	42 施設以上 (R3年度)	33 施設	42 施設以上	定義: 松岡駅、永平寺口駅、勝山駅、田原町駅、あわら湯のまち駅、三国駅の半径100m以内に立地する生活利便施設の合計 内容: 現状維持を目指す
(指標7) レンタサイクルの利用者数	13,647 人/年 (R1年度)	16,410 人/年	14,000 人/年	定義: ふくチャリ、えちぜん鉄道レンタサイクル、ゆめおーれ勝山、細呂木ふれあいセンター「らくーざ」、三国湊レンタサイクルまち流し号の利用者数の合計 内容: 北陸新幹線開業による利用者増を見込んで令和元年度の値を目指す
(指標8) 企画列車の運行本数	38 本/年 (H30年度)	121 本/年	126 本/年	定義: えちぜん鉄道が企画運行する列車の運行本数 内容: 北陸新幹線開業による交流人口の増加を見込み、運行本数の大幅増加を目指す

目標4 住民・行政・事業者が協働で利用促進する公共交通の実現				
評価指標	数値目標			定義及び内容
	現状	令和5年度実績	将来目標(R8)	
(指標9) 鉄道を使った遠足利用者数	165 団体/年 (H30年度)	96 団体/年	165 団体/年	定義: 中学生以下の児童生徒の遠足利用の団体数 内容: 児童生徒数の減少においても積極的な利用促進を行い、平成30 年度の値までの増加を目指す